



# 沖縄地区税関 管内貿易概況（速報）

平成29年10月分

（増減・伸率は対前年同月比）

輸出は輸送用機器、再輸出品、精密機器類が増加し、4ヶ月連続の増加

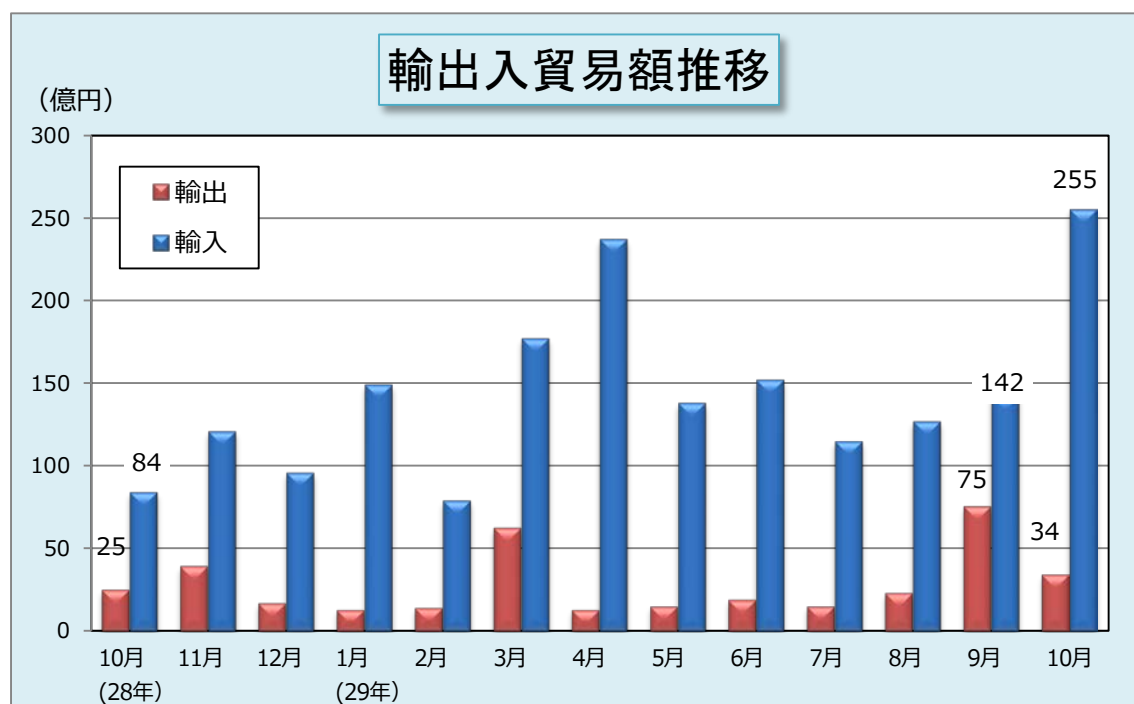
輸入は原粗油、天然ガス及び製造ガス、石油製品が増加し、2ヶ月連続の増加

## 1. 貿易額

輸出額：33億97百万円（伸率：35.2%）

輸入額：254億90百万円（伸率：3.0倍）

差引額：220億93百万円の入超（前年同月は58億65百万円の入超）



## 2. 輸出動向

### (1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)	構成比	主要国(金額・伸率)
1 輸送用機器 (13億81百万円、41.2%)	40.6%	韓国(13億20百万円、全増) 香港(22百万円、4.0倍)
2 再輸出品 (6億26百万円、2.8倍)	18.4%	カナダ(2億75百万円、全増) シンガポール(1億38百万円、16.1倍)
3 一般機械 (4億52百万円、▲15.4%)	13.3%	香港(3億9百万円、▲24.0%) 台湾(54百万円、▲6.4%)
4 パルプ及び古紙 (2億20百万円、29.2%)	6.5%	台湾(53百万円、94.5%) インドネシア(49百万円、全増)
5 精油・香料及び化粧品類 (1億8百万円、4.6%)	3.2%	台湾(60百万円、▲11.2%) 香港(44百万円、61.9%)
<p><b>増加品目(増加額・伸率)</b> <span style="float:right">主な増加国</span></p> <p>1 輸送用機器(+4億3百万円、41.2%) <span style="float:right">韓国、香港</span></p> <hr/> <p>2 再輸出品(+4億2百万円、2.8倍) <span style="float:right">カナダ、シンガポール</span></p> <hr/> <p>3 精密機器類(+81百万円、全増) <span style="float:right">韓国</span></p> <hr/> <p><b>減少品目(減少額・伸率)</b> <span style="float:right">主な減少国</span></p> <p>1 一般機械(▲82百万円、▲15.4%) <span style="float:right">香港、タイ</span></p> <hr/> <p>2 魚介類及び同調製品(▲26百万円、▲25.9%) <span style="float:right">グアム、香港</span></p> <hr/> <p>3 飲料(▲11百万円、▲20.1%) <span style="float:right">香港、マカオ</span></p>		

### (2) 主要国別動向

国名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1 韓国 (15億18百万円、17.7倍)	44.7%	輸送用機器(13億20百万円、全増) 精密機器類(80百万円、全増)
2 香港 (5億79百万円、▲14.2%)	17.0%	一般機械(3億9百万円、▲24.0%) 再輸出品(75百万円、▲7.4%)
3 カナダ (2億75百万円、全増)	8.1%	再輸出品(2億75百万円、全増)
4 台湾 (2億71百万円、▲11.7%)	8.0%	精油・香料及び化粧品類(60百万円、▲11.2%) 一般機械(54百万円、▲6.4%)
5 シンガポール (1億67百万円、9.7倍)	4.9%	再輸出品(1億38百万円、16.1倍) その他の雑製品(13百万円、全増)

### 3. 輸入動向

#### (1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)		構成比	主要国(金額・伸率)
1	原粗油 (119億84百万円、全増)	47.0%	サウジアラビア(119億84百万円、全増)
2	天然ガス及び製造ガス (39億15百万円、殆全増)	15.4%	オーストラリア(39億8百万円、全増)
3	石油製品 (14億10百万円、310.5倍)	5.5%	韓国(14億2百万円、308.6倍)
4	石炭 (14億7百万円、▲31.1%)	5.5%	オーストラリア(9億3百万円、▲30.0%) インドネシア(5億4百万円、▲26.9%)
5	肉類及び同調製品 (8億52百万円、13.0%)	3.3%	デンマーク(1億82百万円、▲2.6%) タイ(1億55百万円、79.3%)
<b>増加品目(増加額・伸率)</b>		<b>主な増加国</b>	
1	原粗油(+119億84百万円、全増)	サウジアラビア	
2	天然ガス及び製造ガス(+39億13百万円、殆全増)	オーストラリア	
3	石油製品(+14億5百万円、310.5倍)	韓国	
<b>減少品目(減少額・伸率)</b>		<b>主な減少国</b>	
1	石炭(▲6億34百万円、▲31.1%)	オーストラリア、インドネシア	
2	輸送用機器(▲3億59百万円、▲80.9%)	中国、アメリカ	
3	たばこ(▲2億20百万円、▲96.7%)	リトアニア、スイス	

#### (2) 主要国別動向

国名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1 サウジアラビア (119億90百万円、殆全増)	47.0%	原粗油(119億84百万円、全増)
2 オーストラリア (49億27百万円、3.4倍)	19.3%	天然ガス及び製造ガス(39億8百万円、全増) 石炭(9億3百万円、▲30.0%)
3 韓国 (16億63百万円、4.7倍)	6.5%	石油製品(14億2百万円、308.6倍) 電気機器(50百万円、28.9%)
4 中国 (14億18百万円、▲18.1%)	5.6%	電気機器(1億85百万円、2.4%) その他の雑製品(1億53百万円、▲2.1%)
5 アメリカ (9億31百万円、▲14.0%)	3.7%	一般機械(1億20百万円、▲18.7%) 電気機器(1億11百万円、35.3%)

◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。

◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。

《ホームページアドレス <http://www.customs.go.jp/>》

- 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
- 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料

◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。

◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査統計課

沖縄県那覇市港町2-11-1 那覇港湾合同庁舎3階

TEL. 098-862-9650

